

H3C Cloudnet

導入ガイド

New H3C Technologies Co., Ltd.
<https://www.h3c.com/>

ドキュメントバージョン : 6W100-20200907

Copyright © 2020, New H3C Technologies Co., Ltd. およびそのライセンス供給会社が著作権所有。

New H3C Technologies Co., Ltdの書面による事前の同意なしに、このマニュアルのいかなる部分も、いかなる形式または手段によっても複製または配布することはできません。

商標

New H3C Technologies Co., Ltdの商標を除き、本書に記載されている商標は、それぞれの所有者に帰属します。

通知

このドキュメントの情報は、予告なしに変更されることがあります。記述、情報、および推奨事項を含む、このドキュメントのすべての内容は正確であることに万全を期していますが、明示または黙示を問わず、いかなる種類の保証をおこなうものではありません。H3Cは、ここに含まれる技術的または編集上の誤りまたは脱落について責任を負わないものとします。

環境保護

この製品は、環境保護要件に準拠するように設計されています。この製品の保管、使用、および廃棄は、適用される国内法および規制を満たしている必要があります。

序文

このガイドでは、H3C Cloudnetの導入手順について説明します。
この序文には、ドキュメントに関する次のトピックが含まれています:

- 対象読者。
- 表記法。
- ドキュメントへのフィードバック。

対象読者

このドキュメントの対象読者は次のとおりです:

- ネットワーク計画者。
- フィールドテクニカルサポートおよびサービスエンジニア。
- Cloudnetを使用するネットワーク管理者。

表記法

次の情報は、ドキュメントで使用されている表記法について説明しています。





コマンド規則

表記法	説明
太字	太字のテキストは、示されている文字の通りに入力するコマンドとキーワードを表します。
イタリック	イタリックのテキストは、示されている文字の通りに入力するコマンドとキーワードを表します。
[]	角括弧は、オプションの構文の選択肢（キーワードまたは引数）を囲みます。
{ x y ... }	中括弧は、垂直バーで区切られた必要な構文の選択肢のセットを囲み、そこから1つを選択します。
[x y ...]	角括弧は、縦棒で区切られたオプションの構文の選択肢のセットを囲み、そこから1つまたは何も選択しません。
{ x y ... }*	アスタリスクでマークされた中括弧は、垂直バーで区切られた必要な構文の選択肢のセットを囲み、そこから少なくとも1つを選択します。
[x y ...]*	アスタリスクでマークされた角括弧は、垂直バーで区切られたオプションの構文の選択肢を囲み、そこから1つの選択肢、複数の選択肢、または何も選択しません。
&<1-n>	アンパサンド (&) 記号の前の引数またはキーワードと引数の組み合わせは、1～n回入力できます。
#	シャープ (#) 記号で始まる行はコメントです。










GUIの規則

表記法	説明
太字	ウインドウ名、ボタン名、フィールド名、およびメニュー項目は太字で表示されます。例えば、 New User ウィンドウを開いて OK をクリックします。
>	マルチレベルメニューは山括弧で区切られています。例えば、 File > Create > Folder.

記号

表記法	説明
 警告!	理解または従わないと怪我につながる可能性のある重要な情報に注意を喚起する警告。
 注意:	重要な情報に注意を喚起する警告。理解または従わないと、データの損失、データの破損、またはハードウェアやソフトウェアの損傷につながる可能性があります。
 重要:	重要な情報に注意を喚起する警告。
注意:	追加情報または補足情報を含む警告。
 ヒント:	役立つ情報を提供する警告。

ネットワークポロジアイコン

表記法	説明
	ルーター、スイッチ、ファイアウォールなどの一般的なネットワークデバイスを表します。
	ルーターやレイヤー3スイッチなどのルーティング対応デバイスを表します。
	レイヤー2またはレイヤー3スイッチなどの汎用スイッチ、またはレイヤー2転送およびその他のレイヤー2機能をサポートするルーターを表します。
	統合有線WLANスイッチ上のアクセスコントローラ、統合有線WLANモジュール、またはアクセスコントローラエンジンを表します。
	アクセスポイントを表します。
	ワイヤレスターミネータユニットを表します。
	ワイヤレスターミネーターを表します。
	メッシュアクセスポイントを表します。
	全方向性信号を表します。
	指向性信号を表します。
	ファイアウォール、UTM、マルチサービスセキュリティゲートウェイ、負荷分散デバイスなどのセキュリティ製品を表します。
	ファイアウォール、負荷分散、NetStream、SSL VPN、IPS、ACGモジュールなどのセキュリティモジュールを表します。

このドキュメントで提供される例

このドキュメントの例では、ハードウェアモデル、構成、またはソフトウェアバージョンがデバイスとは異なるデバイスを使用している場合があります。例で示されるポート番号、サンプル出力、スクリーンショット、およびその他の情報は、デバイスにあるものとは異なる場合があります。

ドキュメントへのフィードバック

製品マニュアルに関するご意見は、info@h3c.comまで電子メールでお寄せください。ご感想をお寄せいただければ幸いです。

内容

H3C Cloudnetについて	7
アジャイル導入手順	7
制限事項およびガイドライン	7
アカウントの登録	8
Cloudnet アカウントについて	8
Cloudnetへログイン	10
ブランチとサイトの管理	11
ブランチとサイトについて	11
サイトのエクスポート	16
サイトのインポート	16
サイトラベルの設定	18
デバイスの設定	20
デバイスの追加	20
デバイスの管理	21
デバイスのエクスポート	23
デバイスのインポート	24
デバイスのバインド解除	25

H3C Cloudnetについて

H3C Cloudnetは、サイト導入、デバイスモニタリング、WLAN O&M、中小企業のオフィスおよびビジネスネットワーク向けのデータ接続とアプリケーション、ブランチチェーンシナリオなどのシナリオベースのソリューションを提供する軽量のマルチサービスプラットフォームです。

アジャイル導入手順

Cloudnetのブランチ、ノード、サイト、デバイス、およびアカウントの基本概念に精通している場合は、次の手順を実行してアジャイル導入を完了します:



制限事項およびガイドライン

- このドキュメントの一部の機能は、中国本土のみに制限されています。
- Cloudnetを導入した後、Cloudnetの他の機能を表示および構成できます。Cloudnet認証の詳細については、*H3C Cloudnet Authentication User Guide* を参照してください。Cloudnetで利用可能な機能の詳細については、*H3C Cloudnet Feature Guide*を参照してください。

アカウントの登録

Cloudnet アカウントについて

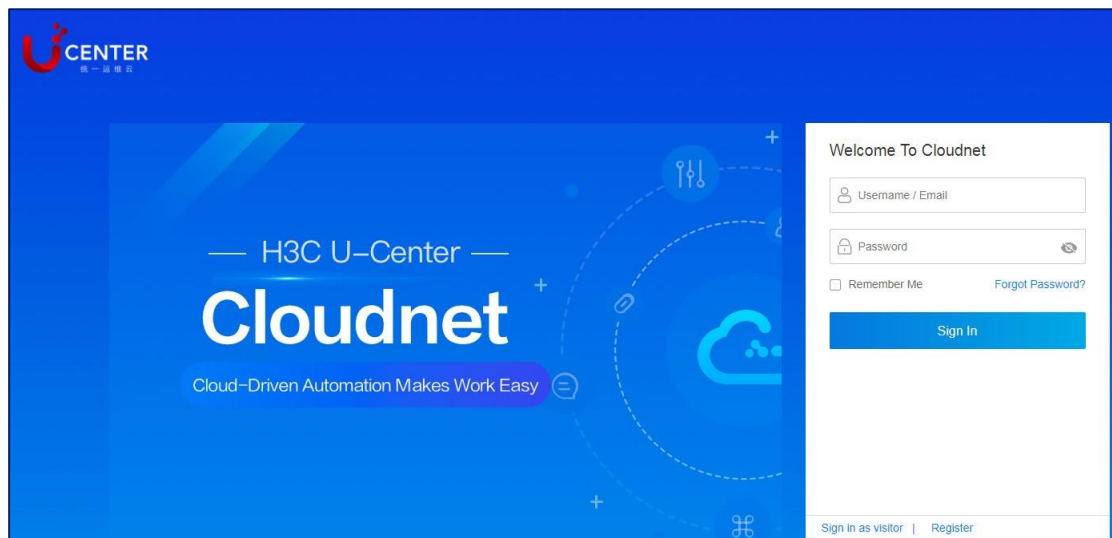
Cloudnetは、テナント（親アカウント）、レベル1サブアカウント、およびレベル2サブアカウントの3つのレベルのアカウントを提供します。親アカウントには最高の権限が与えられます。サブアカウントの場合、サポートされるCloudnet機能はその役割によって決定され、管理可能なブランチとサイトはその親アカウントによって承認されます。

登録後、親アカウントまたはサブアカウントを使用してCloudnetにログインできます。サブアカウントの詳細については、*H3C Cloudnet Feature Guide*の”Manage subaccounts”を参照してください。

手順

1. H3C Cloudnet <http://oasiscloud.h3c.com>, にアクセスし、**Register**をクリックします。

図 1 Cloudnetへアクセス



2. 必要な情報を入力します。

図 2 アカウムの登録

Username ✓
(6-32 chars that start with a letter.
Only letters, digits, and underscores (_) are allowed.)

Email ✓

Password ✓

Confirm Password ✓

Agree [User Registration Agreement](#)

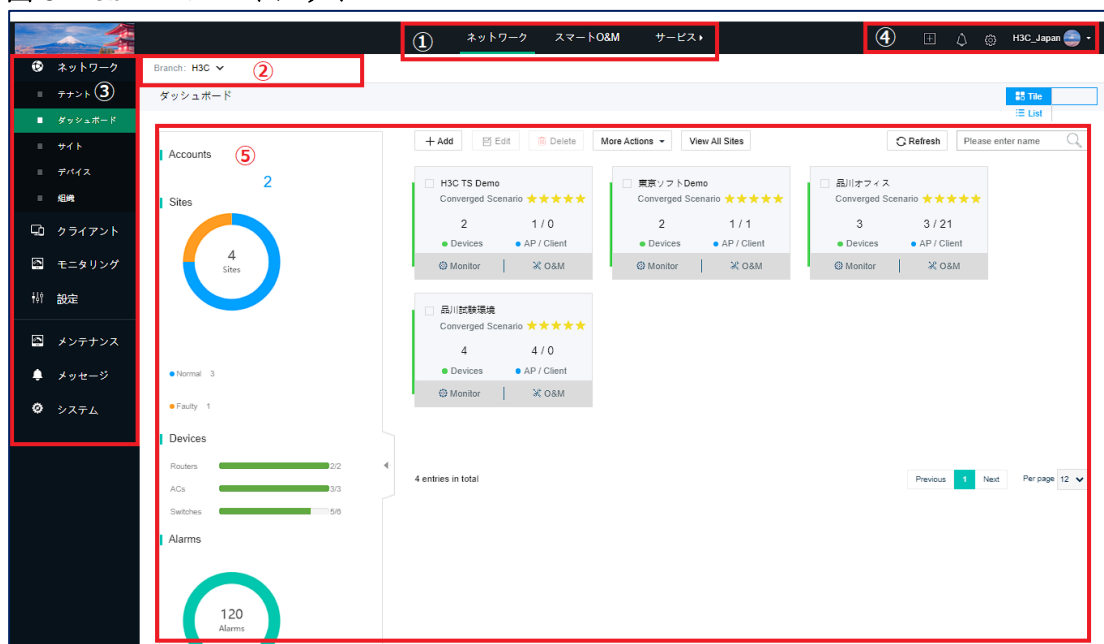
The account already exists. Please go to
login.

Cloudnetへログイン



H3C Cloudnet <http://oasiscloud.h3c.com>, へアクセスし、ユーザー名、パスワードを入力し、**Sign In**をクリックします。Cloudnetのホームページが表示されます。

以下は、H3C CloudnetのWebページレイアウトです：

図 3 Webページ レイアウト



- ① グリッドメニュー ② シナリオメニュー ③ナビゲーション枠
④ 管理セクション ⑤ 作業枠

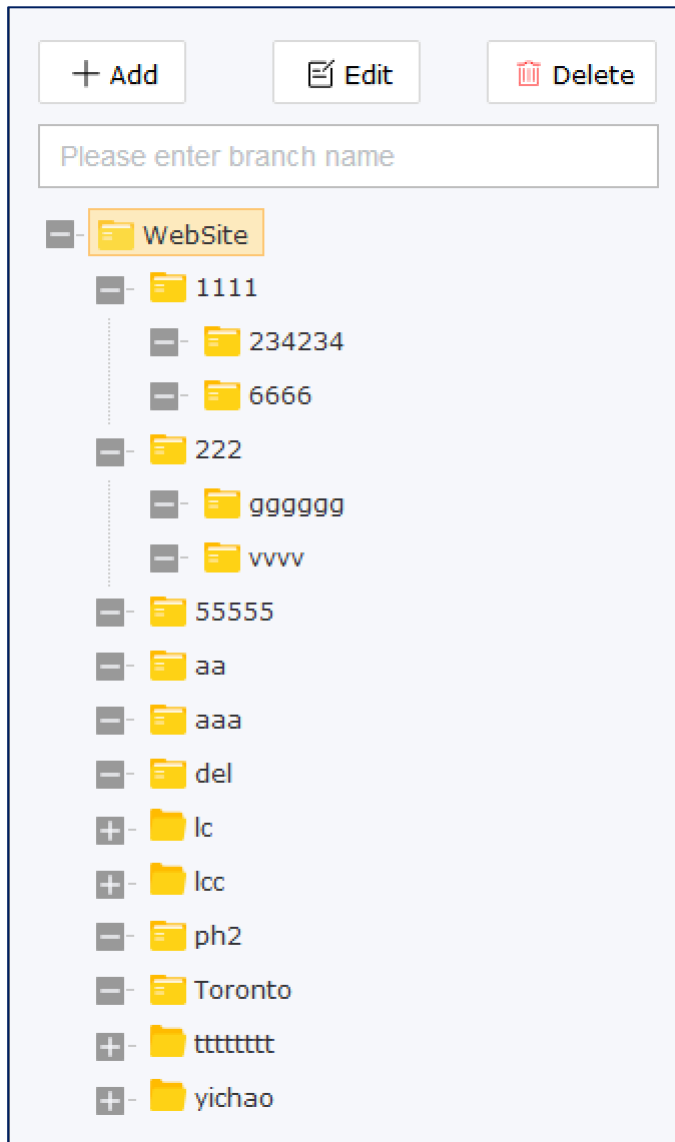
- **グリッドメニュー** -機能カテゴリが含まれています。カテゴリをクリックすると、ナビゲーション枠にそのカテゴリのすべての機能が表示されます。
- **シナリオメニュー** -必要に応じてサイトまたはブランチを選択できます。
- **ナビゲーション枠** -すべての特徴と機能のメニューが含まれています。メニュー項目を1つ選択すると、右側のパネルセクションにその項目の作業枠が表示されます。
- **管理セクション** -サイトとデバイスを追加し、システム通知、言語設定、およびログインアカウント情報にアクセスするためのリンクが含まれています。
- **作業枠** -ナビゲーション枠で選択したメニュー項目に応じて、システム、機能、およびサービスを管理、構成、および監視するための領域を提供します。この領域では、必要に応じてタイルビュー  とリストビュー  を切り替えることもできます。

ブランチとサイトの管理

ブランチとサイトについて

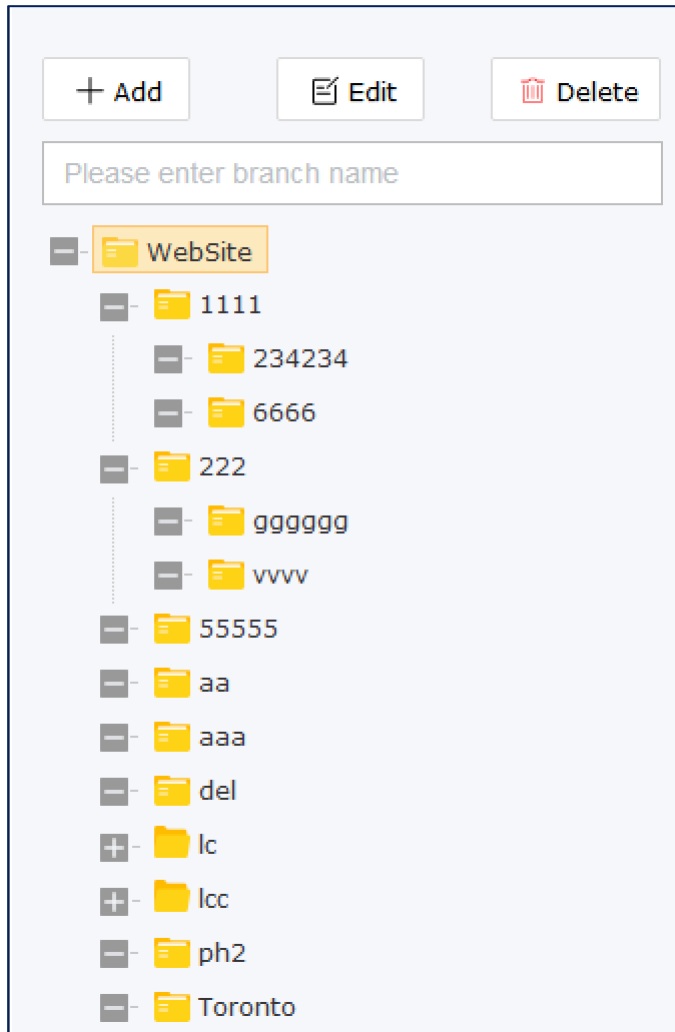
Cloudnetでは、ブランチに複数のサイトが含まれています。ブランチ内のサイトの数に制限はありません。ブランチは、地域、ブランド、または関係によって分類できます。

図 4 ブランチの分類




コンバージドシナリオを除いて、サイトには同じタイプのデバイスのみを含めることができます。たとえば、アクセスコントローラ製品はAC+fit APシナリオにのみ追加できます。サイト内のデバイスの数に制限はありません。

図 5 サイト



制限事項およびガイドライン

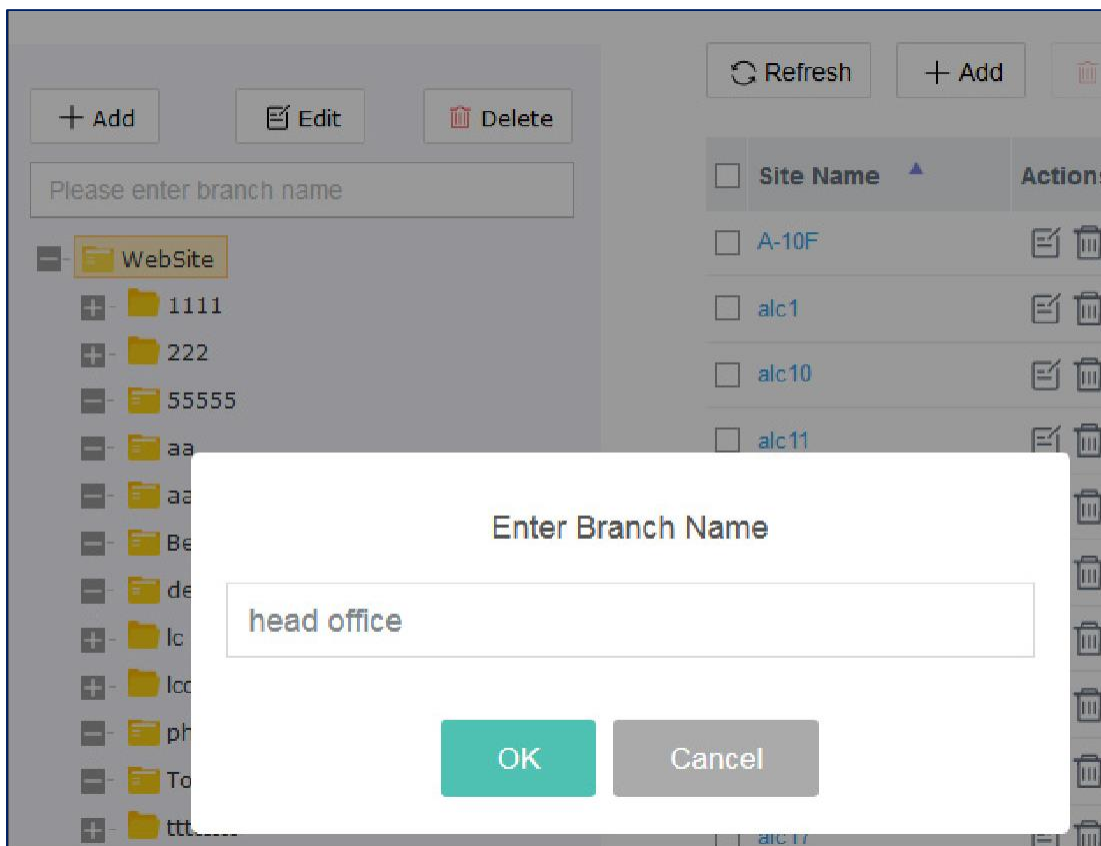
下位のブランチまたはサイトを含むブランチを削除するには、最初に下位のブランチまたはサイトを削除します。

サイトをすばやく追加するには、管理セクションの**Add**アイコン  をクリックして、**Site**を選択します。

手順

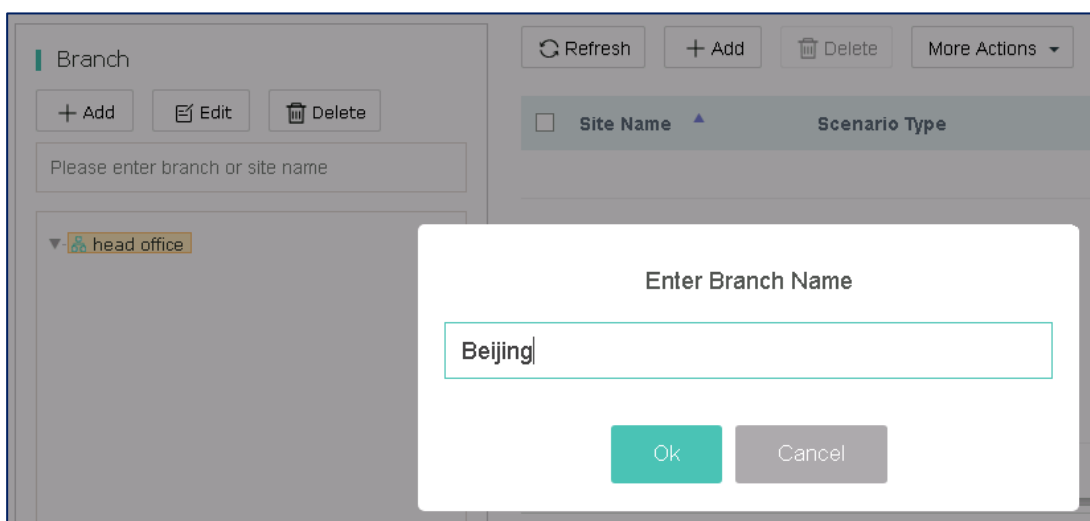
1. ナビゲーションバーの上部で、**Network**をクリックします。
2. ルートブランチノードの名前を変更するには、次の手順を実行します：
 - a. 左側のナビゲーション枠から、**Network > Organization**を選択します。
 - b. ルートブランチノードの**Web**サイトを選択し、**Edit**をクリックしてルートブランチノードの名前を**head office**に変更します。

図 6 ルートノードの名前を変更する



3. ブランチを追加するには、ルートノード **head office** を選択し、**Add** をクリックして、ブランチ名に **Beijing** を入力します。

図 7 ブランチの追加



4. ブランチを削除するには、ブランチを選択して **Delete** をクリックします。ルートブランチノードは削除できません。
5. サイトを追加するには、次の手順を実行します：
 - a. 左側のナビゲーション枠から、**Network > Dashboard** を選択します。

- b. 初めてサイトを追加する場合は、**Add**をクリックします。サイトがすでに存在する場合は、ページの右側にあるサイトリスト領域で**Add**をクリックします。そして **OK**をクリックします。

図 8 初めての時はサイトを追加

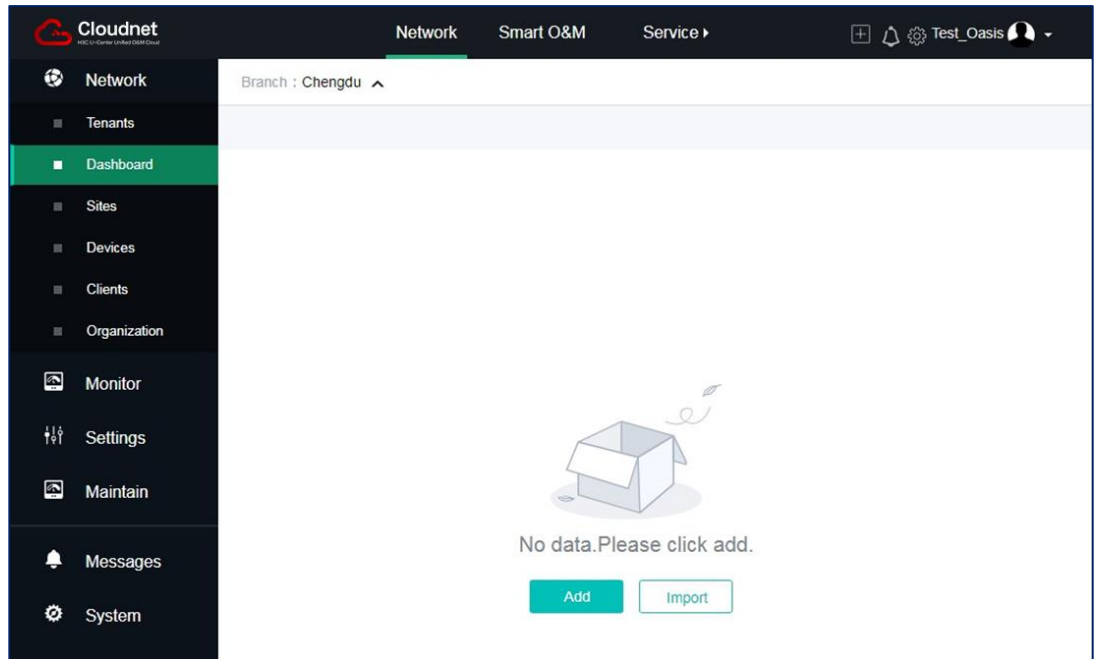
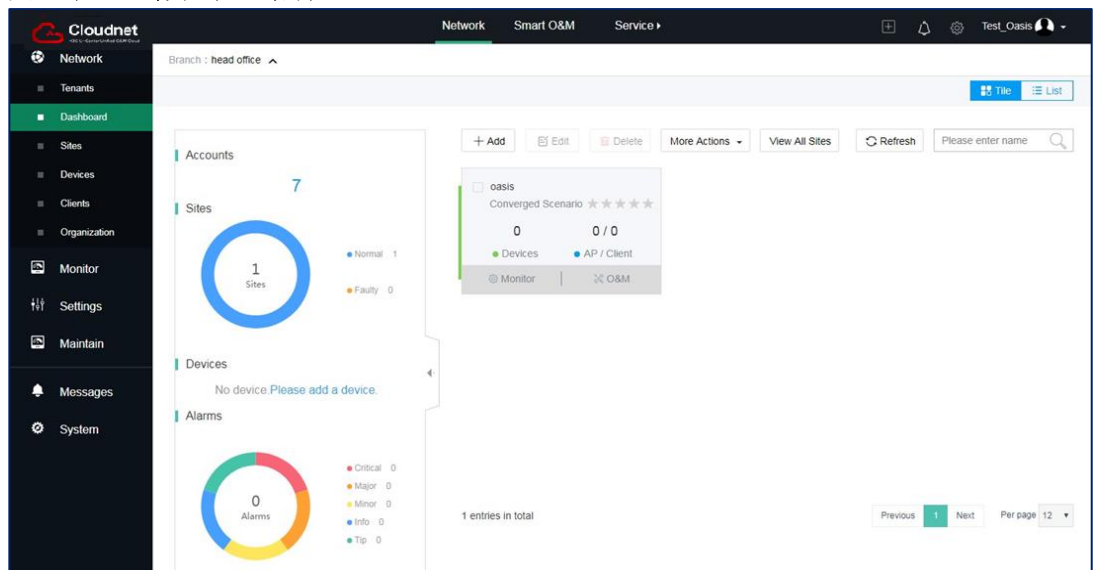


図 9 すでに存在する場合のサイトの追加



- c. デバイスタイプに応じてシナリオタイプを指定し、**Next**をクリックします。
- コンバージドシナリオのみが使用可能です。
 - サポートされているデバイスモデルを表示するには、**Scenario Type**フィールドの横にある**Supported Models**をクリックします。

図 10 scenario typeを指定する

The screenshot shows the 'Add Site' form with a teal header. At the top, there are three numbered steps: 1 Scenario Type, 2 Site Name, and 3 Customized Column. Below the steps, the 'Device Type*' dropdown is set to 'Multiple Device Types'. The 'Scenario Type*' dropdown is set to 'Converged Scenario'. To the right of the 'Scenario Type*' dropdown is a button labeled 'Supported Models'.

- d. Branch リストから head office を選択します。

図 11 site nameを指定する

The screenshot shows the 'Add Site' form with a teal header. At the top, there are three numbered steps: 1 Scenario Type, 2 Site Name, and 3 Customized Column. Below the steps, the 'Site Name*' text input field contains 'oasis'. The 'Branch*' dropdown menu is set to 'head office'. The 'Industry*' dropdown menu is set to 'Shopping'. The 'Contact Number' text input field contains the placeholder text 'Please enter contact number'. The 'Description' text input field contains the placeholder text 'Up to 100 chars.'.

- e. ブランドを選択し、OK をクリックします。

図 12 brand を選択する

The screenshot shows the 'Add Site' form with a teal header. At the top, there are three numbered steps: 1 Scenario Type, 2 Site Name, and 3 Customized Column. Below the steps, the 'brand*' dropdown menu is set to 'Please select brand'.

6. サイトを削除するには、サイトを選択して Delete をクリックします。

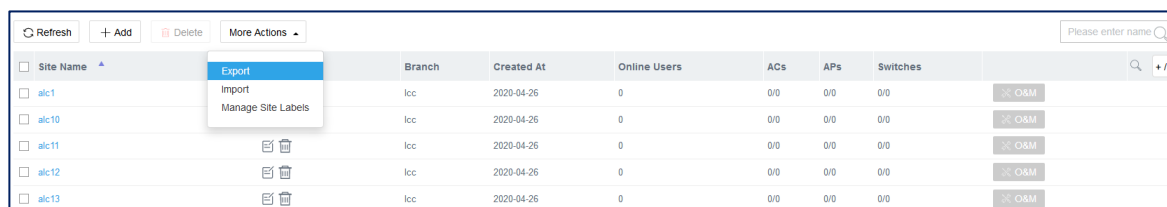
サイトのエクスポート

現在のCloudnetアカウントのすべてのサイトをバックアップするには、このタスクを実行してサイト情報をエクスポートします。エクスポートされたサイトリストは、ブラウザのデフォルトのダウンロードフォルダに保存されます。

手順

1. ナビゲーションバーの上部で、**Network**をクリックします。
Dashboardページが表示されます。
2. シナリオメニューからブランチまたはサイトを選択します。
3. **More Actions**をクリックして、**Export**を選択します。

図 13 サイトのエクスポート

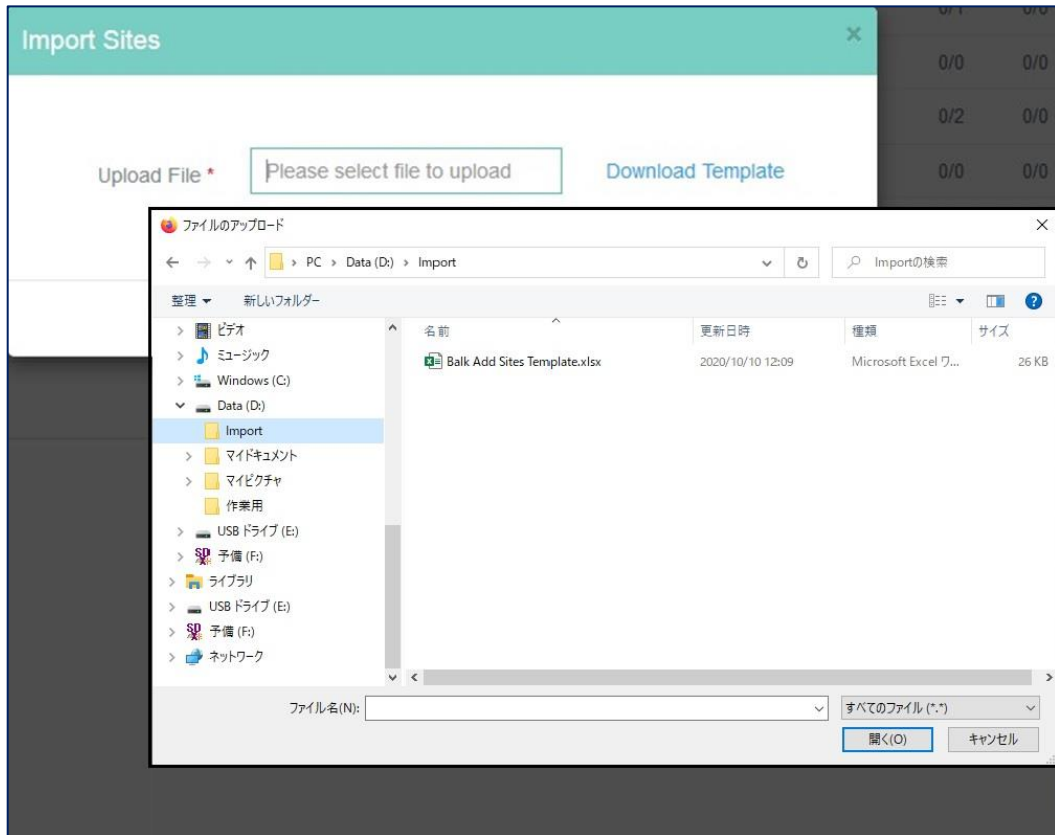


Site Name	Branch	Created At	Online Users	ACs	APs	Switches	O&M
alc1	lcc	2020-04-26	0	0/0	0/0	0/0	O&M
alc10	lcc	2020-04-26	0	0/0	0/0	0/0	O&M
alc11	lcc	2020-04-26	0	0/0	0/0	0/0	O&M
alc12	lcc	2020-04-26	0	0/0	0/0	0/0	O&M
alc13	lcc	2020-04-26	0	0/0	0/0	0/0	O&M

サイトのインポート

1. ナビゲーションバーの上部で、**Network**をクリックします。
Dashboardページが表示されます。
2. **More Actions**をクリックして、**Import**を選択します。
3. **Download Template**リンクをクリックします。
4. 必要に応じてテンプレートファイルに入力します。
5. **Upload File**フィールドをクリックしてテンプレートファイルを選択し、**OK**をクリックします。

図 14 サイトのインポート



サイトラベルの設定

異なるサイトを区別するためにこのタスクを実行します。

制限事項およびガイドライン

テナントのみがサイトラベルを構成できます。

サイトラベルの数は10を超えることはできません。

手順

1. ナビゲーションバーの上部で、**Network**をクリックします。
Dashboardが表示されます。
2. **More Actions**をクリックし、**Manage Site Labels**を選択します。
3. **Add**をクリックし、必要な情報を入力して、**OK**をクリックします。
Data Input Methodフィールドから**Select from Drop-down List**を選択した場合は、**Options**フィールドからオプション値を選択する必要があります。

図 15 サイトラベルの追加

Option	Delete
Planning	x
Decorating	x
Operating	x




4. サイトラベルを編集するには、ターゲットサイトラベルの**Edit**ボタン をクリックします。
5. サイトラベルを削除するには、ターゲットサイトラベルの**Delete**ボタン をクリックします。
サイトラベルを削除すると、アカウントのすべてのサイトでサイトラベル用に保存されたレコードが削除されます。注意してください。
6. サイトのラベル情報を表示するには、**Columns**アイコン をクリックします。

図 16 サイトラベルの表示

<input type="checkbox"/>	Site Name ▲	Actions	Branch	Created At	Online Users	ACs	APs	Switches	<input type="checkbox"/>	Site Nam +/-
<input type="checkbox"/>	A-10F		WebSite	2020-06-04	0	0/0				
<input type="checkbox"/>	alc1		lcc	2020-04-26	0	0/0				
<input type="checkbox"/>	alc10		lcc	2020-04-26	0	0/0				
<input type="checkbox"/>	alc11		lcc	2020-04-26	0	0/0				
<input type="checkbox"/>	alc12		lcc	2020-04-26	0	0/0				
<input type="checkbox"/>	alc13		lcc	2020-04-26	0	0/0				
<input type="checkbox"/>	alc14		lcc	2020-04-26	0	0/0				
<input type="checkbox"/>	alc15		lcc	2020-04-26	0	0/0				
<input type="checkbox"/>	alc16		lcc	2020-04-26	0	0/0				
<input type="checkbox"/>	alc17		lcc	2020-04-26	0	0/0				

Showing 1 to 10 of 56 entries Previous 1 2 3 4 5 6 Next Per Page 10 Go to

7. 既存のサイトにサイトラベルを追加するには、サイトの**Edit**ボタン をクリックします。

デバイスの設定


デバイスの追加

前提条件

Cloudnetにデバイスを追加する前に、次のタスクを実行します：

- デバイスがインターネットにアクセスできることを確認してください。
- デバイスがCloudnetサーバーアドレスを解決できることを確認してください。
- デバイスでcloud-management server domain oasiscloud.h3c.comコマンドを実行して、デバイスをCloudnetに接続します。

制限事項およびガイドライン

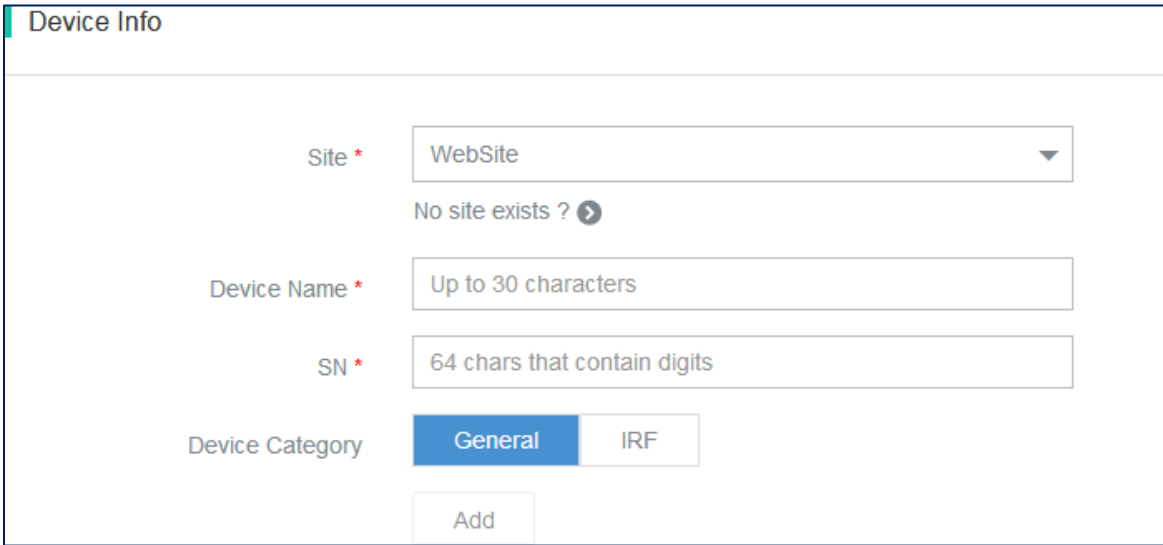
サイトをすばやく追加するには、管理セクションの**Add**アイコンをクリックして、**Device**を選択します。

他のアカウントによってCloudnetに追加されたためにデバイスをCloudnetに追加できない場合は、最初にデバイスをCloudnetからバインド解除します。デバイスのバインド解除の詳細については、"[デバイスのバインド解除](#)"を参照してください。

手順

1. ナビゲーションバーの上部で、**Network**をクリックします。
2. 左側のナビゲーション枠から、**Network > Devices**を選択します。
3. **Add**をクリックします。
4. サイトを選択し、デバイス名とシリアル番号を入力します。
IRFデバイスを追加するには、**Device Category**フィールドから**IRF**を選択します。

図 17 デバイスの追加



The screenshot shows the 'Device Info' form with the following fields and options:

- Site ***: A dropdown menu with 'WebSite' selected. Below it, a link says 'No site exists ? >'.
Device Name *: A text input field with the placeholder 'Up to 30 characters'.
SN *: A text input field with the placeholder '64 chars that contain digits'.
Device Category: Two radio buttons, 'General' (selected) and 'IRF'.
Add: A button at the bottom of the form.

デバイスの管理

このタスクを実行して、デバイス名を編集したり、デバイスを一括で削除したり、デバイス情報を表示したりします。

手順

1. 上部のナビゲーションバーで、**Network**をクリックします。
2. 左側のナビゲーション枠から、**Network > Devices**を選択します。
3. シナリオメニューから、ブランチのサイトまたはすべてのサイトを選択します。
4. 1つ以上のデバイスを削除するには、ターゲットデバイスを選択し、**Delete**をクリックします。
サイトからデバイスを削除すると、Cloudnetに保存されているデバイスデータは削除されますが、デバイスの設定は削除されません。
5. デバイスの基本情報、ポート情報、および実行情報を表示するには、デバイスの名前をクリックします。
6. 開いたページで、次のタスクを実行します：
 - a. デバイスの再起動、アップグレード、構成の保存などの基本的な操作を実行するには、対応するアイコンをクリックします。
 - b. デバイスのローカル管理を実行するには、**Local Management**をクリックします。オンラインデバイスのみがローカル管理をサポートします。
 - c. デバイスの詳細情報を表示するには、ページの**Details**タブをクリックします。

図 18 デバイスの管理

<input type="checkbox"/>	State	Device Name	Model	Site	Device Version	Actions
<input type="checkbox"/>	●	MSG360-20N	MSG360-20N	Oasis	Release 5221 Upgrade	
<input type="checkbox"/>	●	MSR830	MSR830-10BEI-WiNet	Oasis-RS	Release 0605P21 Upgrade	
<input type="checkbox"/>	●	S5130S-52S-EI	S5130S-52S-EI	Oasis-RS	Release 6126P38	
<input type="checkbox"/>	●	WAP422S	WAP422S	Oasis-XiaoBei	330 Feature 1109P01 Upgrade	
<input type="checkbox"/>	●	WX2510H-PWR	WX2510H	Oasis	Customer 5406P01 Upgrade	

1 to 5 of 5 entries

Previous 1 Next Per Page 10 Go to

図 19 デバイスの情報を表示する

WX2510H-PWR Device | Port

[Local Management](#) [Command Assistant](#)

① Basic Info

Serial Number: [REDACTED] Type: AC
Version: [Customer 5406P01](#) Model: WX2510H
Site: Oasis

☺ Running Info

Connection State: Save and Reboot Uplink Rate: 398.0Kbps
Uptime: 1D 20H 4M Reboot
Downlink Rate: 643 Reset Main Connection

CPU : 9% Client: 0
Memory : 54% AP : 0 / 2

⚙ Configuration Info Back Up Edit

デバイスのエクスポート

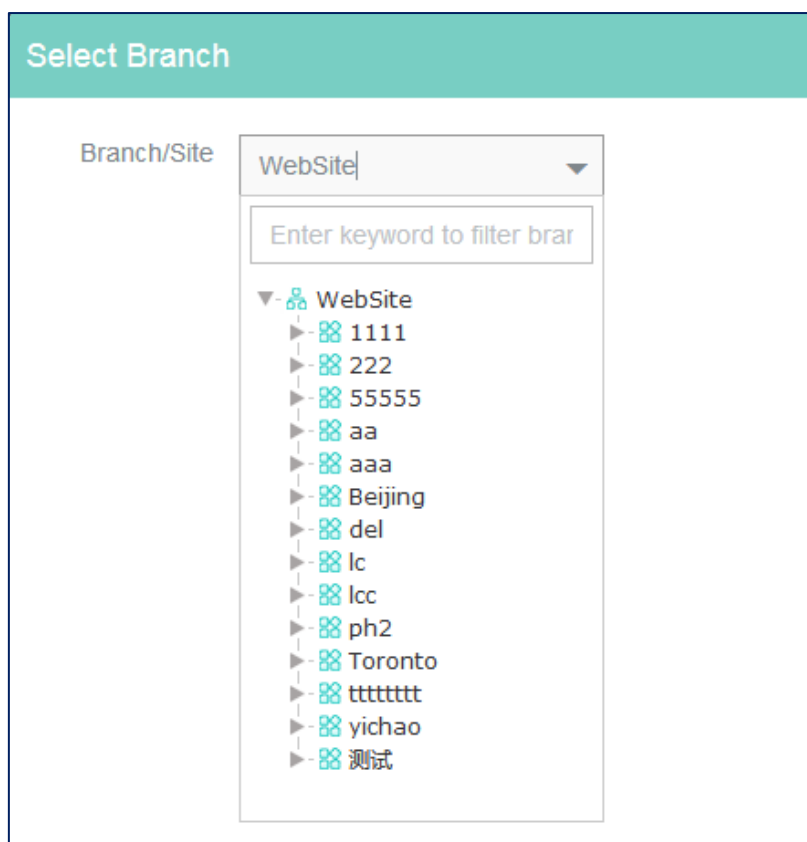
Cloudnetに接続されているデバイスに関する情報をバックアップするには、このタスクを実行してデバイス情報をエクスポートします。エクスポートされたデバイス情報は、ブラウザで指定されたデフォルトのダウンロードフォルダに保存されます。

手順

1. ナビゲーションバーの上部で、**Network**をクリックします。
2. 左側のナビゲーション枠から、**Network > Devices**を選択します。
3. **More**をクリックして、**Export**を選択します。
4. ブランチを選択し、**OK**をクリックします。

ブランチ内のすべてのデバイスがエクスポートされます。

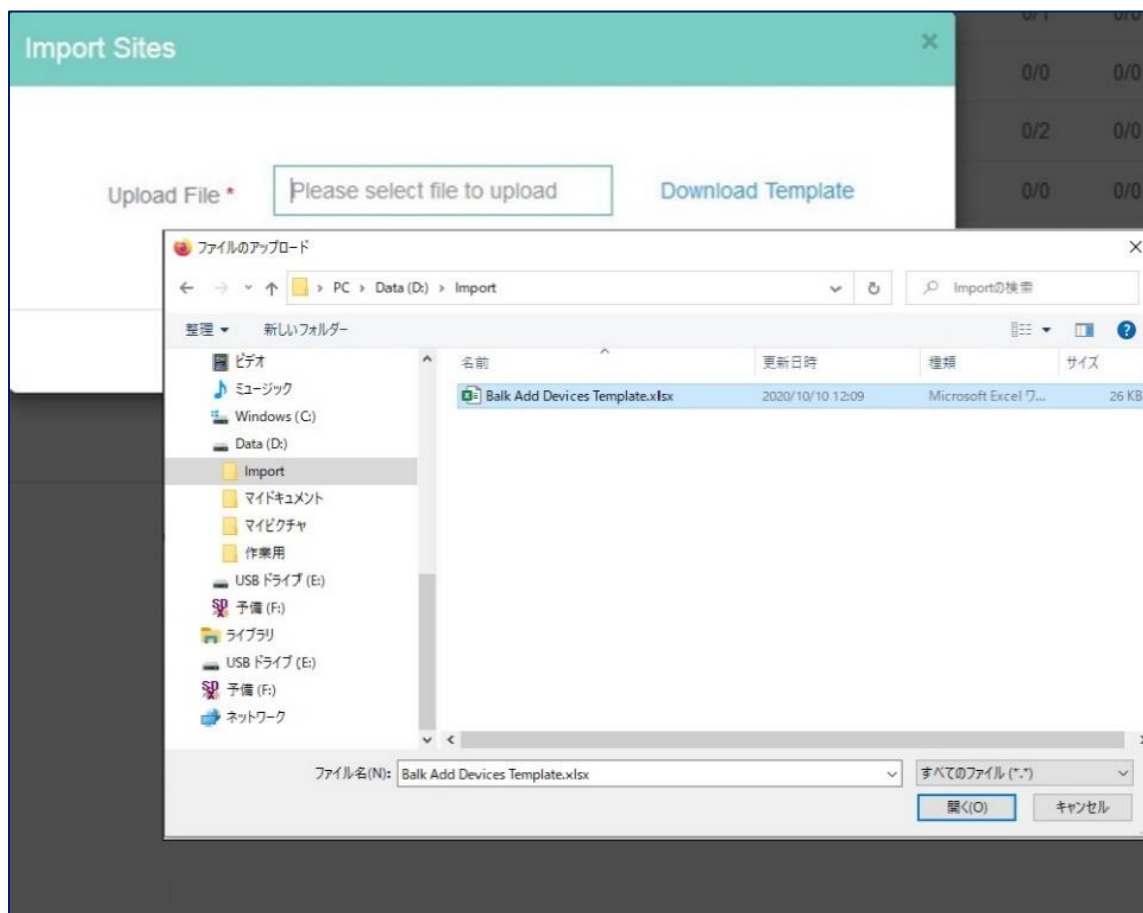
図 20 デバイスのエクスポート



デバイスのインポート

1. ナビゲーションバーの上部で、**Network**をクリックします。
2. 左側のナビゲーション枠から、**Network > Devices**を選択します。
3. **More**をクリックして、**Import**を選択します。
4. **Download Template**リンクをクリックします。
5. 必要に応じてテンプレートファイルに入力します。
6. **Upload File**フィールドをクリックしてテンプレートファイルを選択し、**OK**をクリックします。

図 21 デバイスのインポート



デバイスのバインド解除

制限事項およびガイドライン

5420以降のAC、ルーター、および特定のクラウドAPのみがデバイスのバインド解除をサポートします。

テナントのみがCloudnetからデバイスをバインド解除できます。テナントは、1日に最大5つのバインド解除操作を実行できます。

他のアカウントによってCloudnetに追加されたためにデバイスをCloudnetに追加できない場合は、最初にデバイスをバインド解除します。

手順

1. ナビゲーションバーの上部で、ネットワークをクリックします。
2. 左側のナビゲーション枠から、**System > Device Unbinding**を選択します。
3. 開いたページで、次の手順を実行します：
 - a. デバイスのシリアル番号を入力し、生成されたバインド解除コードをコピーします (unbinding コマンド)。
 - b. デバイスのCLIからシステムビューでコマンドを実行します。
 - c. ページにバインド解除の結果を表示するには、**Refresh**をクリックします。

図 22 Cloudnetからのデバイスのバインド解除

Only ACs of Release 5420 or later support device unbinding.
You can perform up to five unbind operations in a day.

To unbind the device from an account:

1. Enter the serial number of the device and copy the generated unbinding code (unbinding command).
2. Execute the command in system view from the CLI of the device.
3. Verify the unbinding result on this page.

Device SN

Last Refresh: 2020-06-05 16:02:21